表題　（例：○○○に関する研究）

著者所属学校名　氏名(学年)　氏名(学年)　氏名(学年)　氏名(学年) 氏名(学年)

はじめに

表題について、調査・研究・観察などをしようと考えた動機・目的・意義などを簡明に記述する。また、中間報告であれば、その旨も記述する。一般に、全文の１割程度の文章量とするのが適当。

研究等の方法

どういうところに注目し、どのようにして調査・研究・観察などを行ったか、また、用いた資料、機器等についても記述する。全文の３割程度の文章量とするのが適当。図表や写真を掲載してもよい。

結果・考察など

得られた成果を、よく整理して記述する。また、判明した問題点や要改善事項などがあれば記述する。図表や写真を掲載してもよい。

おわりに（まとめなど）

総合的な結論、今後の課題や研究姿勢、謝辞などを記述する。全文の１割程度の文章量とするのが適当。